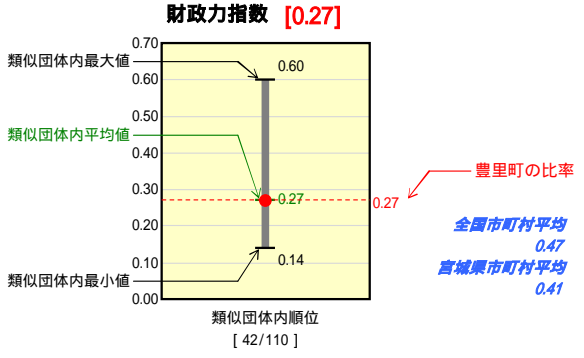


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

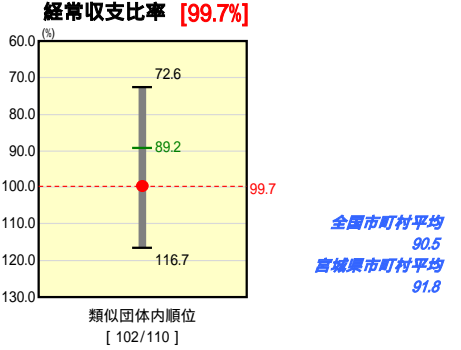
## 宮城県 豊里町

人口	7,326人(H17.3.31現在)
面積	32.85 km <sup>2</sup>
歳入総額	4,602,642千円
歳出総額	4,518,291千円
実質収支	84,351千円

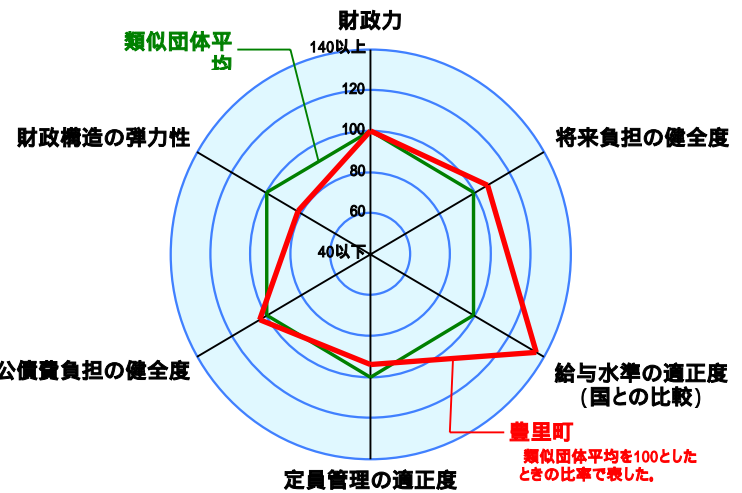
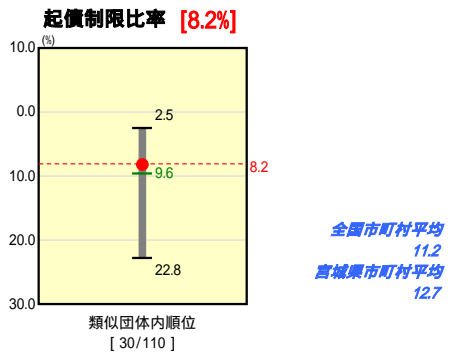
### 財政力



### 財政構造の弾力性



### 公債費負担の健全度



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

**分析欄**

**財政力指数**  
平成13年度から連続した伸びを見せており、平成16年度は0.27となっている。類似団体内の平均値と同数値となっており、今後も事務事業の見直し等による経費の節減、行政の効率化に努め、財政の健全化を図る。

**経常収支比率**  
平成17年4月1日合併に伴う切り決算により、本来、出納整理期間中に収入すべき歳入が新市の歳入となったことにより99.7となった。通常ベースで試算しても95.3と高い数値を示しており、類似団体内平均値を大幅に上回っている状況である。今後は義務的経費の適正化を図り、経費の削減を図る。

**起債制限比率**  
以前から、普通建設事業を抑制し起債発行を抑えたことにより、類似団体内平均値を下回っている。今後も事業の適正化を図り、健全な財政運営に努める。

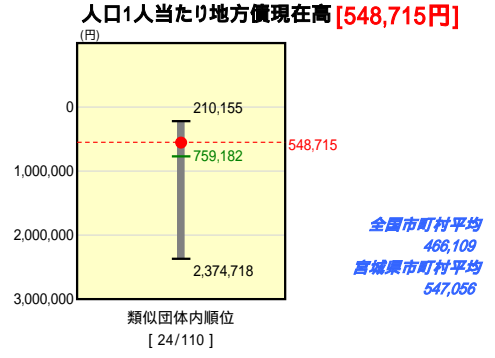
**人口1人あたり地方債現在高**  
類似団体内平均値を下回っているが、今後も事業の適正化を図り、健全な財政運営に努める。

**ラスパイレス指数**  
類似団体内では最低の数値となっており、今後も人件費の適正化を図る。

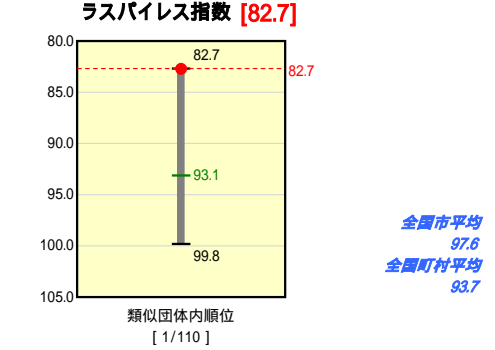
**人口1,000人あたり職員数**  
昭和40年代後半に、高度経済成長時の急激な行政需要の増加に対応するため、職員を大量に採用したことにより、類似団体内平均値を上回っている。今後は職員適正化管理計画等を策定し、退職者の不補充等を実施し、適切な定員管理に努める。

平成17年4月1日、合併により「登米市」となる

### 将来負担の健全度



### 給与水準の適正度(国との比較)



### 定員管理の適正度

